

Ⅱ-2 PT として議論の俎上に載せた主なもの

※PT と所属との議論過程で、主な論点となったもの

A 組織、機構、運営形態等について検討すべきもの

- ・ 市立大学の運営交付金のあり方【総務局】
- ・ 市税事務所を含めた財政局の効率的・効果的な事務執行体制のあり方【財政局】
- ・ 測量業務のあり方【契約管財局】【建設局】【港湾局】【都市整備局】
- ・ 調査業務の整理【計画調整局】
調査体系の確立・関連調査の整理等調査業務の効率的執行。
- ・ 統計業務の整理【計画調整局】
全庁的な統計データの活用に向けた横断体制のあり方。
- ・ 公園の巡回監視等委託業務の直営化【ゆとりとみどり振興局】
当該事業に関わらず、直営職員の運用の工夫。
- ・ 斎場の管理運営のあり方【環境局】
- ・ 下水道事業の執行体制の見直しと事業所の統合・再編【建設局】
- ・ セイルトレーニング事業のあり方【港湾局】
- ・ 直営業務の民間移行（引船事業等）【港湾局】
- ・ 大阪産業創造館の充実【経済局】
- ・ 公設置施設の運営のあり方（児童院、幼稚園など）【こども青少年局】
- ・ 住まい情報センターの収支状況【都市整備局】
- ・ 船舶維持修繕・検査業務の一元化【港湾局】【環境局】【建設局】
直営施設・職員の活用による委託料の削減。
- ・ 消防署所の配置（交通センサス等客観的データ分析など）【消防局】
- ・ 学校事務センターの組織体制の見直し【教育委員会事務局】
- ・ 給食調理員、管理作業員の見直し【教育委員会事務局】
- ・ 信太山老人ホームなど直営施設の運営のあり方【健康福祉局】
効果的・効率的な運営形態の検討など。
- ・ 弘済院のあり方【健康福祉局】【病院局】
弘済院のあり方と認知症高齢者施策における市立医療機関との連携。
- ・ 経営健全化【病院局】
北市民病院の民間移譲、十三・住吉市民病院の経営改善など。
- ・ 美術館・博物館群の連携、収蔵品の活用、経営形態の検討【ゆとりとみどり振興局】
- ・ 財団法人大阪観光コンベンション協会のあり方【ゆとりとみどり振興局】
組織、運営形態の検討。
- ・ 財団法人大阪城ホールの経営形態のあり方【ゆとりとみどり振興局】
収益に応じ、株式会社化も要検討。
- ・ インテックス大阪【経済局】
運営形態のあり方を検討。
- ・ 監理団体の経営健全化とあり方【都市整備局】
- ・ なにわの海の時空館のあり方【港湾局】
- ・ 財団法人大阪港埠頭公社のあり方【港湾局】